

実技検査の受け方

デザイン科

1 指示があるまで、下の問題用紙を見てはいけません。

2 持ってきた用具を確かめなさい。

- (1) 鉛筆（H・HB・2B・4B 各2，3本程度）
- (2) 消しゴム（練りゴムでもよい）

3 机の上に次のものが置かれていることを確かめなさい。足りないものがあつた場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。

- (1) 画板（デッサン用の下敷き）
- (2) 画用紙
- (3) クリップ（2個）

4 指示があつたら、問題用紙と画用紙を調べなさい。

問題用紙は1枚で、オモテだけに印刷してあります。画用紙はウラに受検番号記入欄が印刷してあります。印刷のわるいところがあつたり、画用紙が汚れていたりした場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。そのあと、指示に従って始めなさい。

5 検査時間は60分です。30分過ぎたときと、残り5分になったときに、監督の先生から連絡がありますから、検査中に時間をたずねてはいけません。

6 検査中になにか困つたことがあつた場合は、手をあげて監督の先生に言いなさい。

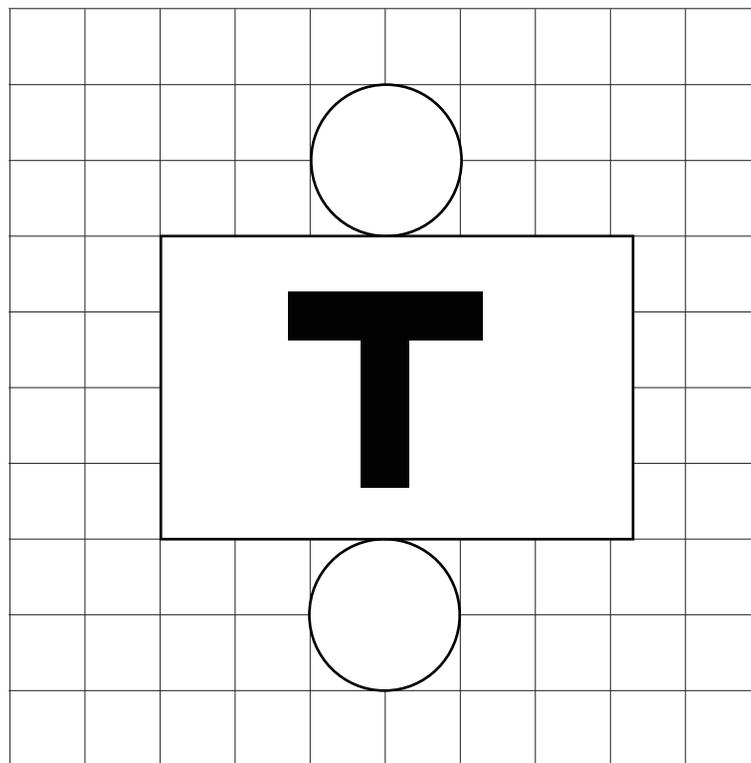
7 早く終わった人は、終了の指示があるまで静かに待っていなさい。

問題用紙

デザイン科

問題

「**T**」の文字が印刷されている展開図があります。この展開図を組み立てたときにできる立体を想像して、画用紙に鉛筆で素描（デッサン）しなさい。



1 想像した立体について

- (1) 形の特徴がわかりやすい角度から、大きさや比率を考えてかきなさい。
- (2) 印刷してある「**T**」の文字が見えるように配置しなさい。
- (3) 左上から光が当たっているとき、どのような陰影がつくか表現しなさい。

2 画用紙の使い方について

- (1) 画用紙のウラの記入欄に、受検番号を記入しなさい。
- (2) 画用紙をクリップで画板にとめなさい。
- (3) 画用紙の向きは、タテ・ヨコのどちらでもかまいません。